

写真 4.3 呼び径 150 ダクタイル鉄管 (T 形) の継手部漏水

呼び径 40, 50 での被害率は、それぞれ 2.18 件/km 及び 0.88 件/km と高かった。

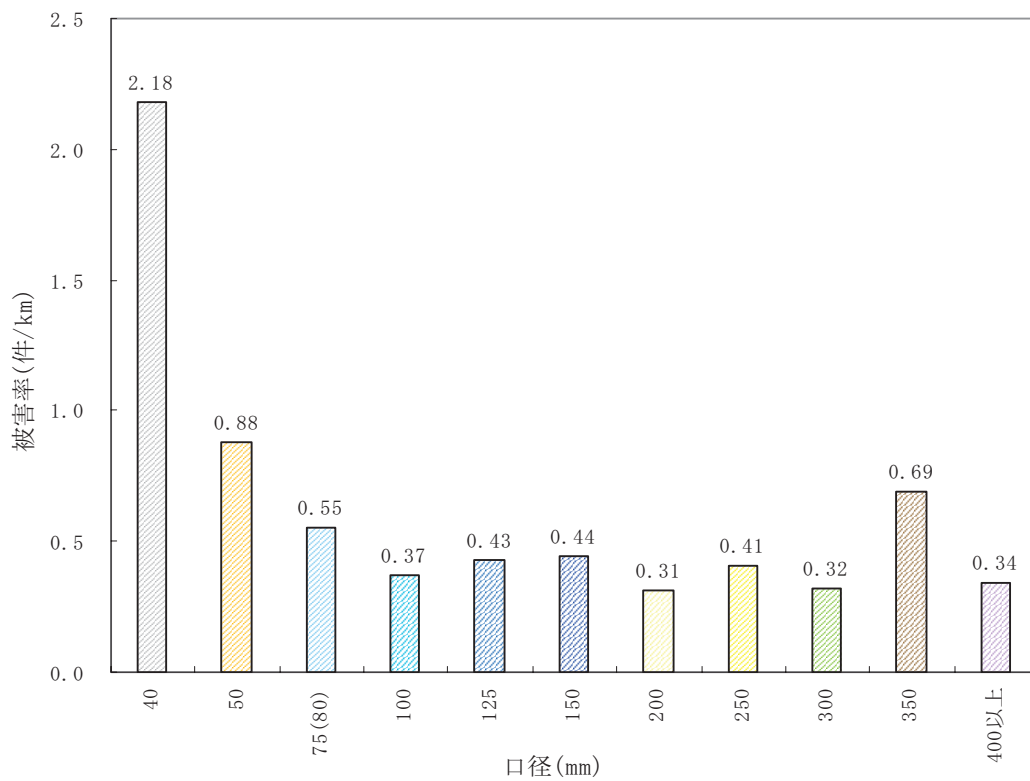


図 4.3 口径別被害率 (柏崎市)

4.1.3 被害発生地点

(1) 配水管の被害地点

図 4.4 に配水管の被害地点を示す。

柏崎市の市街地は、鵜川と鯖石川に挟まれ、地形的にそのほとんどが砂丘や低地・谷底平野に分類される。配水管の被害の多くは、砂丘や低地・谷底平野、旧河道部、砂丘後背地といった液状化の発生した地域、または段丘・盛土部といった地すべり地帯で発生しており、悪い地盤に相当するものであった。